

Go! Global!

商学部

2025年度

5類実践科目

海外ビジネスⅡ

タイ・バンコク研修

講義概要



祝初開講



同志社大学商学部 山内雄気・関智宏

2025/03/24 海外ビジネスⅡ 事前説明会 資料







講義の目的

- ・ 海外のビジネス習慣や文化への理解
 - 異なる視点や価値観
- グローバル化した経済、労働環境
 - 働き方の違い、他国への理解
- 外国語を勉強する機会
 - コミュニケーションツールとしての英語
 - 現地語としてのタイ語
- 海外留学への挑戦
 - 大学間協定、学部間協定(チュラロンコン大学)
 - サマープログラム、セメスタープログラム



なぜ海外へ?

- 日本で就職しても海外で仕事する可能性は 高い
 - 日本企業のグローバル化



- 海外生産
- 海外市場
- グローバルに活躍することを実感する
 - 座学だけでは不十分
 - 実際に海外(とくに新興国)へ行き、現地の状況 (活性する現地経済社会)に触れることが大切







ILL Passire All Peto

Pet Lovers Centre

เพ็ท เลิฟเวอร์ เซ็นเตอร์

CHEN ง้าวบันไก่เฉิน

MIXUE

MIXUE ICE CREAM & TEA



単位について

- ・ 5類実践科目に配当
- 4単位
 - 事前・事後学習(6/7、6/28、8/2、9/6の合計4日)
 - ・グループワーク、調査計画の策定
 - 現地調査(8/27-9/2)
 - ・現地調査を踏まえ、課題に取り組む



受講登録について

・商学部の学生のみ受講可能

・ 2年次から4年次(再修生は登録不可)

- ・ 受講者の定員は40名
 - 002クラス:担当教員: 山内・関(40名)
- 登録時に申請書を提出



受講許可について

- 申請書(志望動機)
- 成績(出席・講義への参加度を重視する科目: AL/BT/ゼミ等)により受講許可を判断する
- 英語能力は問わない

申請書には連帯保証人による記載欄があるので、事前に了承を得ること



講義日程

- 事前講義(本学:2回、1講時~5講時)
 - -6/7(±),6/28(±)
- 事前講義、渡航に関する連絡
 - 8/2(土)昼休み前後(予定)(90分程度?)
- 現地調査(タイ・バンコク): 別添の日程表参照
 - 8/27(水)~9/2(火)
- 事後講義(本学:1回、1講時~5講時)
 - -9/6(±)
- ※事前・事後講義の教室、集合方法については、決定次第登録者へ<u>DUETメッセージ</u>にて通知しますGo! Global!

現地調査①:現地企業等の見学

・ タイ・バンコクへ進出している日系企業(予定)

2025年度:日系企業数社にホテルの会議室に来ていただき 事業概要についてプレゼン 複数の企業を、チーム別に訪問する予定

• タイの政府機関

2025年度: Thailand Productivity Institute タイのけビジネスの現在地を解説(英語と日本語)



タイ政府機関 Thailand Productivity Institute代表との意見交換



現地調査②:現地在住者と交流

- ・タイの大学生と交流(予定)
 - タイを代表する大学の見学
 - ー現地学生と交流

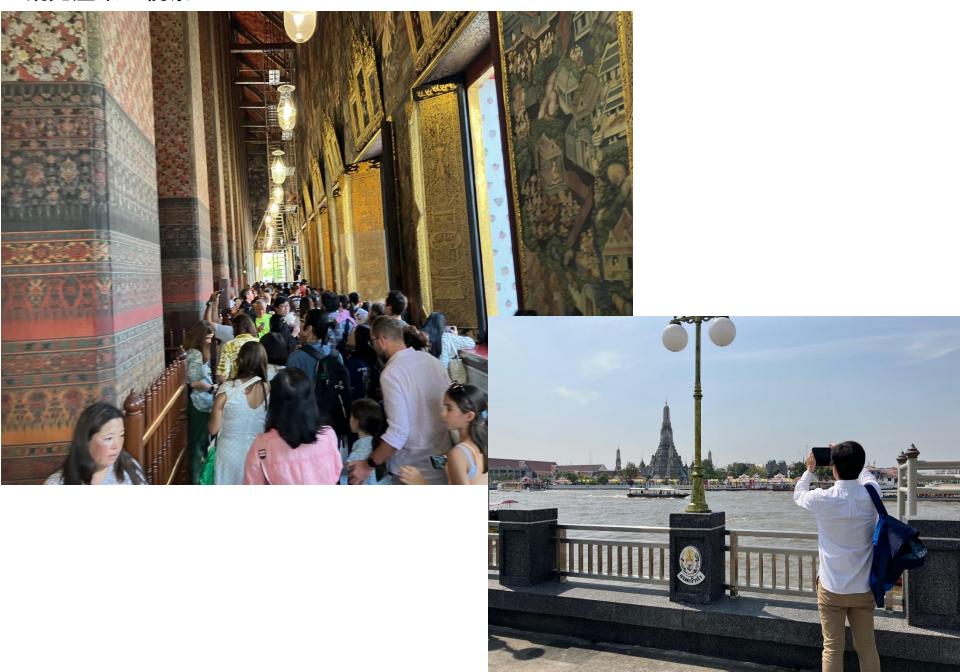
- バンコクで働いている同志社OB•OGと交流
 - タイ・バンコクで成功した経営者の講話
 - タイ・バンコクでの駐在ライフ



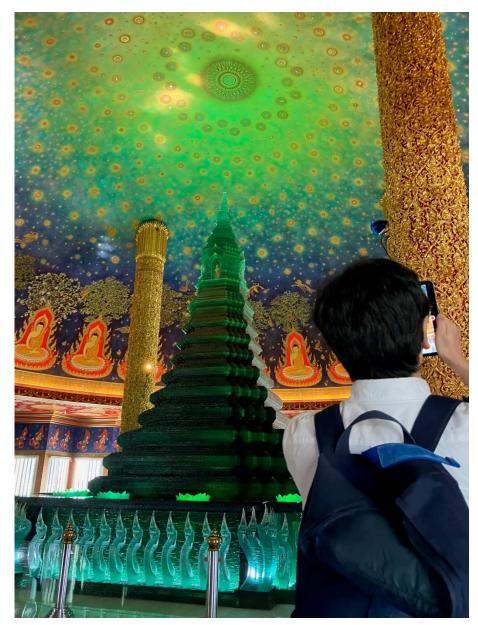
現地企業で働く社会人(同志社OB・OG)とのキャリアフォーラム(イメージ)



観光産業の視察



観光産業の視察



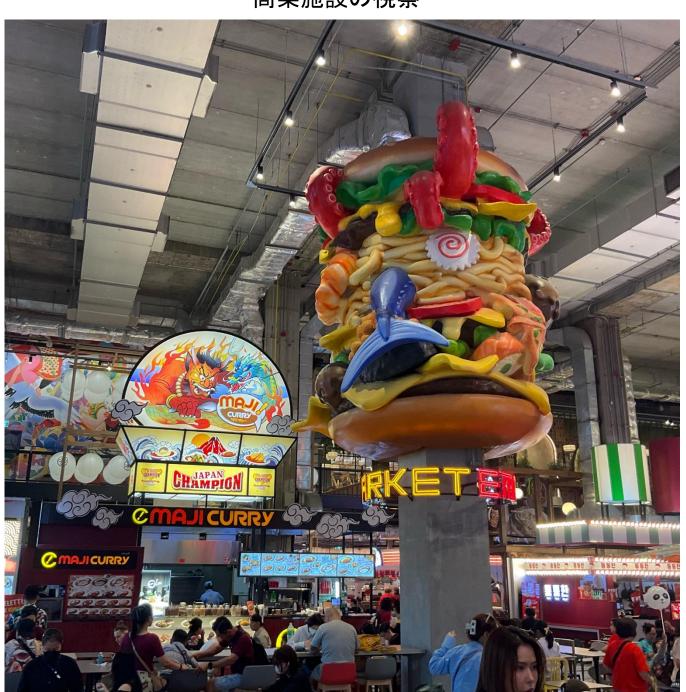


都市の再発見





商業施設の視察





6/7 (土) 事前講義①

- イントロダクション
 - 講義概要の説明
 - 参加者の自己紹介
- 日本企業の海外進出状況、日本とタイの 商業慣習と文化に関する調査
 - グループワーク
 - プレゼンテーション
- 現地調査にむけての事前準備(JTB)
 - 旅行や保険に関する諸手続など

6/28 (土) 事前講義②

- ・ 現地調査計画の策定①
 - グループワーク
 - プレゼンテーション
 - ・現地調査前の下調べ
 - 現地調査で特に検討すること
- ・ タイの大学生との事前交流(予定)



8/2(土)事前講義③等

- ・ 現地調査計画の策定②
 - グループワーク
 - フィールドノーツの作り方
 - プレゼンテーション
 - ・現地調査前の下調べ
 - 現地調査で特に検討すること
- ・ 現地調査の出発準備について(JTB)
 - 現地調査の準備に関する最終確認



事前・事後講義の様子(アメリカクラスの場合)





9/6 (土) 事後講義

- 現地調査の振り返り
 - グループワーク
 - 調査結果に関する最終プレゼンテーション

- ・今後の学びについて
 - 海外ビジネスⅡを踏まえた今後の大学生活の 送り方について



成績評価方法

- ・ 単位取得の必須条件
 - 事前・事後講義、現地調査すべてに参加
 - 課題すべてを提出
- 上記条件を満たしたうえで
 - クラス参加の態度
 - 事前・事後講義におけるプレゼンテーション
 - 課題レポートの内容
 - フィールドノーツ

を総合的に加味して評価



大学からの奨学金について

- 本講義について「同志社大学海外活動に伴う 正課科目履修者に対する奨学金」を申請(担 当教員が手続きを行う)
- ・ 奨学金が承認されると、<u>単位取得者に対して、</u> 事後に5万円が支給される

2025年度(概算):

250,000円-50,000円=200,000円

(支払い額) (奨学金)

(負担額)



受講登録時に確認すること

- 8/27(水)~9/2(火)の予定を確実に空けられるか
- 6/7(土),6/28(土),8/2(土),9/6(土)の講義に参加で きるか
- 申請書内記載の同意書の内容を確認したか
- 申請書を記載したか(捺印が必要)
- ・ 連帯保証人の許可をとったか(サイン,捺印が必要)
- 受講費用の目途が立っているのか
- ・パスポートの有効期限は大丈夫か

タイで得られる貴重な体験から、 今後の選択肢を増やしましょう!

